

第1回

1級

例題
(1級)

漫画キャラクター検定

試験問題

(制限時間 180分間)

《注意事項》

1. 合図があるまで、問題用紙を開かないで下さい。
2. 試験委員の指示をよく聞いて下さい。
3. 受験票および下記の画材以外のものは、机の上に出さないで下さい。
下描き用 鉛筆(シャープ可)、消しゴム
ペン入れ用 つけペンセット(ペン先・ペン軸・インク)、ミリペン、フェルトペン等
ベタ塗り用 筆ペン、面相筆、墨汁、油性マジック等
ホワイト ミスノン、ホワイトインク、修整ペン
トーン スクリーントーン(指定のもの)、カッター、デザインカッター
4. 解答は決められた用紙の枠の中に描画して、正しく使用してください。
5. 描画は下書きからペン入れ、ベタ塗り、スクリーントーン、完成までの工程とします。
6. 公開会場受験の方は試験中に受験票を回収いたしますので通路側の机の上の部分に置いてください。
7. 解答用紙は試験終了後に回収いたします。折り曲げたり汚したりしないでください。

1級 - キャラクター検定課題

高校2年生の優希（ユキ）は親の転勤にともない転校してきました。隣の席の男子生徒の正夫は親切でやさしい人です。近くに住んでいて何くれと面倒を見てくれます。困ったことがあったら「何でも俺に相談しろよ」と、ちょっとおせっかいのところもありますが、とても頼りがいがあります。ある時、かわいい転校生の優希に、隣クラスの乱暴者で大きな体格（180cm以上）の剛志（タケシ）が「つきあってくれ」と言ってきました。

断りたい優希は「困ってるの」「怖い」と正夫に相談してきました。ある日の放課後、2年A組の前の廊下で剛志は再び優希に「返事を聞かせてくれ」と迫ってきています。これを見た正夫はもう引くに引けません。かわいい優希のためにビビりながらも、ありったけの勇気をふりしぼって「優希ちゃんは断りたいと言っている」と優希の気持ちを伝えたのです。剛志は「お前はなんだ、いらんお世話だ」と怒って正夫に襲いかかろうとしました。

これを見た優希はやさしい正夫をかばって剛志の前に敢然（カンゼン）と立ちはだかった。実は優希は空手3段だったのです。

「勇気ある優希」と「ビビル正夫」「たじろぐ剛志」を以下の1～10の指示に従って描きなさい。

指示1 優希は正夫と剛志の間に割って入り正夫をかばっています。

指示2 優希の身長は150cm 半ば、正夫は170cm 弱です。

指示3 3人の立ち位置を適切に表現しなさい。

指示4 優希のりりしい姿と表情を描きなさい。

指示5 正夫のビビって泣きそうな顔を描きなさい。

指示6 剛志のとまどい、たじろぐ表情を描きなさい。

指示7 優希はセーラー服、正夫と剛志は学生服を着ています。

指示8 優希は髪が長く、剛志は短髪です。

指示9 背景を入れて場所を表現しなさい。

指示10 正夫と剛志の制服にトーンを貼り学生服らしさを表現しなさい。

小道具参考例（下記のもの是一例です。下記のものでなくても結構です）

